

SKYBLUE



大型テント施工事例

- 本社所在地：三重県いなべ市
- 事業概要：テントハウス製造販売及び各種レンタル
- 常時使用する従業員：31名
(2025年10月時点)
- 現在の売上高：9億円（2025年8月期）
12億円（2024年8月期）
12億円（2023年8月期）
- 法人番号：7180001014693
- Web：https://www.1bankun.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ


代表取締役
片 泰人

業界発展への貢献・新しいことに挑戦し続ける・
お客様の希望を第一に

スカイブルーは「挑戦する人の力」を信じる会社です。当社はただテントを造る会社ではなく、「人を育て、現場を仕上げ、信頼を積み上げる」会社として、社員一人ひとりの挑戦する姿勢を尊重してきました。建設業界が直面する人手不足や環境対応といった課題に対し、お客様のあらゆるニーズに応える「ワンストップ・レンタルソリューション企業」へと進化することで、現場の未来を支えるインフラ的存在となり、売上高100億円を達成します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

当社は、2035年に売上高100億円を達成する。生産体制の強化と事業領域の拡大を両輪とし、M&AやDXも積極的に活用することで、各フェーズ毎に年平均成長率26～29%程度の成長を実現する。この挑戦により、お客様には最高の利便性を、地域社会には新たな活力を、そして社員には成長と豊かな生活を実現することを目指す。

課題

- ・事業規模の拡大に伴う、専門人材および営業・管理職の計画的な採用
- ・ベテランの職人技術や設計ノウハウを、DX等を活用して形式知化し、組織全体の資産として継承する体制の構築
- ・テント製造における生産性の抜本的改革
- ・レンタル品目拡大に向けた新規事業領域のノウハウ獲得
- ・営業力と販売網の強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・新工場建設による生産能力の増強
- ・東北拠点のレンタル機材センターとしての戦略的活用
- ・設計・見積プロセスのデジタル化やIoT活用による製造設備の最適化
- ・首都圏・東日本エリアへの本格展開
- ・M&Aや業務提携等を通じた新事業領域への迅速な参入
- ・専門人材の採用と技術承継の推進

実施体制

- ・代表取締役を中心とした迅速な意思決定を行う
- ・次世代リーダー育成に向け、各部門の責任者や若手リーダーを重要なプロジェクトに抜擢し、権限移譲を推進する
- ・M&Aや業務提携を推進するため、専門のプロジェクトチームを設け、事業を加速させる
- ・BCPの継続的な見直しにより、サプライチェーン寸断リスクやサイバー攻撃等に対するレジリエンスを強化する